

ゴム工作“ゴム式投石機をつくろう”

青森・野呂茂樹

ゴム利用のカタパルトです。アルミホイルを丸めたものなどを飛ばして、距離や目的地への着地などを楽しみましょう。

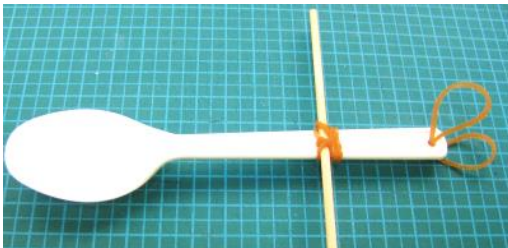
【つくりなど】

プラスプーン・輪ゴム(NO.16)・竹串・紙パックを準備してください。

①プラスプーンの端にゴムを通し小穴をあけます。

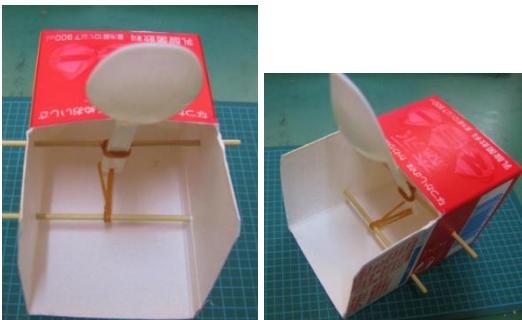


②端から 4cm ほどの位置に竹串を輪ゴムで縛り付けます。



③ ②を、紙パックを加工した台に取り付けます。

④ ①の輪ゴムを引いて、竹串にかけます。



⑤スプーンを倒し、“石（アルミホイルやティッシュを丸めたものとかボンボンとか）”を載せ、指を離すと、勢いよく飛んでいきます。



距離や目的地に到着するのを楽しみましょう。ゴムの強さと”石“がスプーンから離れる位置(スプーンの角度)などが工夫しましょう。

*次の作例では、側面に小穴をあけ竹串の位置を変えてゴムの強さ変えることができますようにしています。また、スプーンの角度調節用の竹串のための小穴もあけられています。



* 動画

<https://youtu.be/ecy6FHHOCQQ>